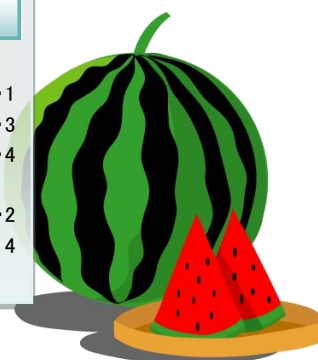
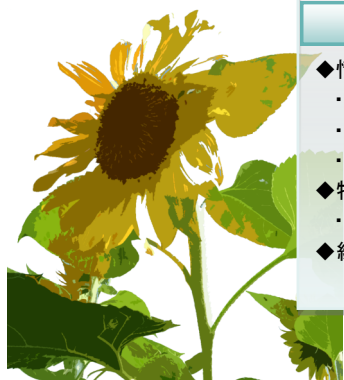




## 情報処理センター通信

### CONTENTS

- ◆情報処理センターレポート
  - ・新Webファイルシステム(Proself)の説明会を実施しました.....1
  - ・情報処理センター教職員紹介 .....3
  - ・第14回国立大学法人情報系センター協議会参加報告 .....4
- ◆特集
  - ・巧妙化するマルウェアにご注意！ .....2
- ◆編集後記 .....4



### ◆情報処理センターレポート

#### ● 新Webファイルシステム(Proself)の説明会を実施しました

2017年5月31日(水)Webファイルシステム(Proself)説明会を開催しました。情報処理センターの森本康彦教授が基本的な使い方から便利な使い方などを中心に解説しました。

具体的には、実際に受講生に1人1台PCを使用していただき説明を聞きながらProselfを操作し、また2人1組で学内者同士の共有方法、学外者との共有方法などを実践していただきました。

今後ともProselfを様々な業務で有効活用していただければと呼びかけ、説明会を締めくくりました。受講者は、20名と少数でしたが、説明会終了後も個別操作方法の再確認や、さらなる応用的な使用方法のご質問をいただいたりと、とても活気のあふれた説明会になりました。

#### Webファイルシステム説明会

(中央奥、解説をする森本教授)

#### Webファイルシステムとは

ファイルの保存や共有、公開ができるシステムです。本学では学内者向けにProselfというシステムを提供しています。

こちらのリンクからご利用ください。ログイン画面が表示された場合はネットワークアカウント(学芸ポータル等で使うID・パスワード)を入力しログインして下さい。

<https://proself.u-gakugei.ac.jp/proself/>



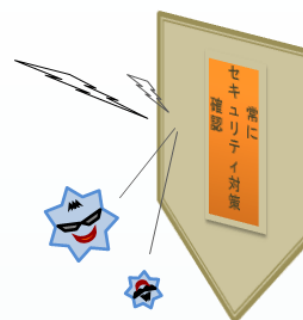
## ◆ 特集

## ● 巧妙化するマルウェアにご注意！

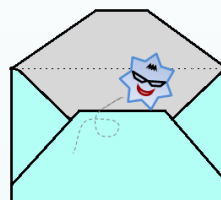
今年5月に日本を含め世界中のシステムを誤動作させ、世間を混乱させたマルウェアの一種WannaCryptor (WannaCryとも)と呼ばれるランサムウェアをニュースなどにて耳にされた方も多いと思います。近年情報セキュリティ対策の重要性をいたるところで啓蒙されているにも関わらず、なぜ多くの企業や公的機関のシステムへ影響するに至ったか。その理由に、マルウェアが日々高性能化し、巧みに各種セキュリティ対策をすり抜け、感染を広げる作りとなっているからです。但し、感染は従来の対策でそのほとんどを防ぐことができますので、改めて以下についての対策を徹底するようお願いいたします。

## ☆マルウェア対策

- ・OSやソフトウェア等を常に最新の状態にアップデートする。
- ・セキュリティ対策ソフトを常に最新の状態にアップデートする。
- ・身に覚えがない、文面が不自然、具体的な宛先が文面にないなどのメールに添付されたファイルや文中のリンクを絶対に開かない。



ファイルやリンク付き  
メールには注意！



しかし、各種アップデート前に攻撃を受けたり、ゼロデイ攻撃のように防ぎようのない場合もあります。これらも踏まえて重要なファイルは安全な場所にバックアップを取るようお勧めします。

## ※用語解説※

- ・マルウェア…以前はウイルスと呼んでいたが、幅広くユーザの意図しない悪意のあるソフトウェアやコードの総称であり、昨今置き換わりつつある(ウイルス対策ソフト→マルウェア対策ソフトなど)。
- ・ランサムウェア…マルウェアの一種。この種のソフトウェアに感染すると、コンピュータがロックされたり、保存されているファイルが暗号化されたりし、復元のために身代金(ransom)を要求するもの。指示通り支払っても復元に至ることはほぼないのが実情。
- ・ゼロデイ攻撃…脆弱性が発見されて対策プログラムが提供される日(zero day)までに、その脆弱性に付け込んだ攻撃。

【参考】情報処理推進機構 (IPA) 日常における情報セキュリティ対策

<https://www.ipa.go.jp/security/measures/everyday.html>

## ◆ 情報処理センターレポート

## ● 情報処理センター教職員紹介

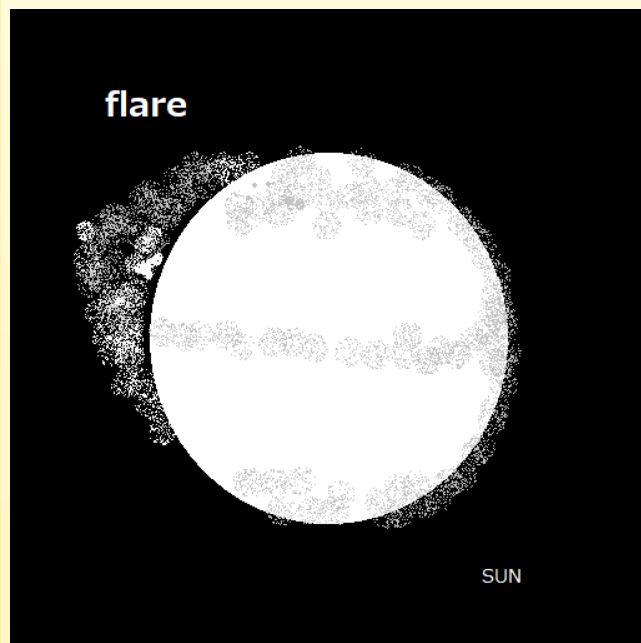
今回は、情報処理センター技術補佐員の佐藤克浩さんの紹介です。

情報基盤課情報処理センターの佐藤克浩と申します。本年5月より勤務しております。

以前は、プログラミング開発を職業としてしていました。パソコンを普通に使うことはできると思います。ただ、ちょっとしたことも、インターネットに頼っているせいか、即答できないようです。できるように頑張りたいと思います。

前職は研究所で、GPS受信のプログラムを書いたり、衛星画像に船の位置座標をprint(#プログラムで)したりしていました。緯度経度の計算と画面の座標位置の計算で、位置を特定します。結構面倒なことは辛抱強くやるのですが、ときどき、漢字変換ができなくなって、あたふたします。メモ帳を開いて、漢字を書き、cut&pasteでその場をやり過ごします。(その後、ちゃんと治します。)前職の期間中に、大学の研究室で制御プログラムも書いていました。その前は、飛行機関連や電車のシミュレータ、大昔、電信電話公社では音響カプラやオシロスコープの波形を見てプログラムの確認をしていました。

趣味としては、ガロアの群論と素数と太陽観測(#プラズマで出来ていて、N極/S極は地球より変化します。嘘かもしれませんが勉強中)です。素数で絵を描こうとしたら、既に同じ方向性で作成した人がいらして、それを参考に作成したことがあります。特に、文字が浮き上がるとかはないのですが、ウラムの螺旋という有名な絵になりました。因みに、素数は一見偏りがありそうに私は思ったのですが、一様に存在するようです。但し、素数の近くに素数があるというニュースをここ数年以内に見たようには記憶しています。(勉強中なもので、とても怪しいです。)素数は、パスワードに関係しています。(詳しくは、知りませんが。)2017=7\*7\*7+7\*7\*7+11\*11\*11(素数の3乗を加算。)数学に明るいとは2017に関して、もうひとつご存知かもしれません。ヒントは、肉です。



量子コンピュータが実用化すると、圧倒的な速度でAI(機械学習)がpowerfullになることが予想されます。(人工知能の開発は人類の終わりを意味するかもしれない:スティーブン・ホーキング博士)AI(機械学習)は、複数台のPCで経験させその経験を共有するので、ひとりの人間が一生涯かかって経験するより多くの経験ができるそうです。チェスや将棋、囲碁でコンピュータが優位なのは当然なのかもしれません。今は、藤井4段のほうが有名ですが。

昨今暑い日が続きますが、小氷期がすぐそこまで来ているとひとり思っています。(太陽は、今非活発状態でこの先も。)

皆様のお役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。



## ● 第14回国立大学法人情報系センター協議会参加報告

2017年6月23日(金)、徳島大学において第14回国立大学法人情報系センター協議会総会が開催され、本学からは宮寺センター長、森本教授、および情報基盤課職員2名が参加しました。

総会では、文部科学省研究振興局参事官(情報担当)付参事官補佐(玉井英司氏)より「学術情報基盤整備の動向について」という演題で、学術情報の流通に関する最近の動向(オープンサイエンス)・学術情報基盤(SINET5)の整備・大学における情報セキュリティ対策の強化・情報科学技術に関する最近の動向について、国立情報学研究所学術基盤推進部長(漆谷重雄氏)他2名より「国立情報学研究所の事業について」という演題で、現在国立情報学研究所が担っている事業の説明について講演がありました。その後議事に移り、議題、報告事項の後、幹事会・センター長懇談会・各地区幹事校が取りまとめた地区報告・分科会の各報告があり、意見交換や情報交換が行われました。また、徳島大学出身の株式会社FFRI代表取締役社長(鵜飼裕司氏)より「近年求められるサイバーセキュリティとサイバー攻撃の脅威」という演題で、近年急増しているサイバー攻撃とその対処法についての講演がありました。

今回は、別ブースにおいてICTを活用した教育・研究を支援するための最新技術や商品情報の展示会が行われ、企業と協議会参加大学との交流、情報収集、新たなソリューションの提案や検討の場が提供されました。

【参考】平成29年度国立大学法人情報系センター協議会総会(徳島大学)

<http://www.ait.tokushima-u.ac.jp/NIPC2017/>

### 編集後記

情報セキュリティ対策について「私はちゃんとやっています、胸を張って言えます」と断言できる方はどのくらいいらっしゃるでしょうか。私自身は全く自信がありません。何故なら、いくら対策しても引かかる可能性はゼロではないからです。これは個人的見解ですが、振り込め詐欺に似てると思います。引かなかった方は「まさか私が被害に遭うとは」と思うとのこと。まさに油断大敵。「私は大丈夫」の安心が心に隙間を生むのです。みなさん、気を付けましょう！

【参考】情報セキュリティ・ポータルサイト「ここからセキュリティ！」

<http://www.ipa.go.jp/security/kokokara/>

毎年毎年「今年は例年より暑い」と言われると「これ以上気温上昇?! 勘弁して」と思います。どこに行っても暑い、北海道も毎日30度超えを記録していて逃げ場がありません。いっそのこと南極へ避難したい気分ですが、もうちょっと近場でいいところありませんかね。(前)



国立大学法人 東京学芸大学

情報処理センター

☐TEL 042-329-7710 ☐FAX 042-329-7711

☐URL <http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/>

☐E-mail [ipcenter@u-gakugei.ac.jp](mailto:ipcenter@u-gakugei.ac.jp)